

海中転落者多発中！「ライフジャケット着用」のお願い

海に出る時は、ライフジャケットを着ていますか？

ライフジャケットは、命を守ってくれます。

一人の命は、家族にとっても、地域の人々にとっても大切な命です。



愛知県、三重県沿岸において、過去5年間のマリンレジャー事故319件のうち釣り中の事故は107件発生しています。うち75件（70%）は海中転落事故で、そのうち56件（75%）はライフジャケット非着用でした。非着用であった17人の尊い命が失われており、ライフジャケットを着用していれば助かった命があったかもしれません。

令和6年1月から9月までに、尾鷲海上保安部の管轄区域において

釣り中の海中転落事故が6件発生し、1名の尊い命が失われています。

(※ライフジャケット非着用でした)



磯場で釣りをする場合、波の高さは一定ではありません。

100波のうち1波は1・4倍、1000波のうち1波は2倍の高波が出現します。

事前に天気予報等を確認し、決して無理をしないようにしてください。

ライフジャケットを着用し、事故のない海を実現しましょう。



釣り中の海中転落に備えて 「ライフジャケット」着用



好事例

令和6年9月、家族6人と初めて釣りに来た幼児は、母親の注意を聞かず防波堤上を走り回り、足を踏み外して海中転落したが、幼児は救命胴衣を着ていたことで海面上に浮いており、付近の釣り人により救助されて命に別状はなかった。幼児の家族は、初めての海釣りのため事前に読んだ釣り雑誌で「安全のため救命胴衣を着用」という記事を見て、子供4人にはライフジャケットを着用させていた。

★ 釣りを安全に楽しむための **最低限必要** な装備!

- 1. ライフジャケット
- 2. 釣り場に合わせた履物
- 3. 通信機器(防水パック入りスマホなど)
- 4. 足元を照らすライト(夜間)



一発大波に注意 単独行動をしない 釣り行計画を第三者に伝えて置く 立ち入り禁止区域に入らない



JAPAN COAST GUARD
発行：第四管区海上保安本部

海の「事件・事故」は
118番

事故防止のための情報
(ウォーターセーフティガイド)
を発信する総合安全情報サイト
Water Safety Guide

